

報道関係者各位

2025年2月10日

株式会社スーパーホテル

「いつか母国に自分のホテルを」
ホテル一棟まるごと経営できるプロジェクトに
海外人材からの応募が5倍に増加
2025年2月10日(月)～2期生 研修開始

「Natural, Organic, Smart」をコンセプトに国内173店舗のホテル運営を手掛ける株式会社スーパーホテル（所在地：大阪府大阪市、代表取締役社長：山本健策）は、ホテル勤務経験の有無を問わずパートナーと二人での応募により経営を実際のホテル勤務を体験しながら習得ができ、将来起業を目指す方々を支援する独自のベンチャー支配人・副支配人採用のプロジェクトを1998年より展開しています。

近年の日本で人材不足が深刻化する中、このベンチャー支配人制度に、海外人材からの説明会・選考応募数が大幅に増加しています。海外人材からの説明会応募は2024年1月末時点で前年比1.27倍、選考応募は5倍に達し、人材不足解消の切り札として期待されています。2024年9月より1期生としてミャンマーから受け入れている8名の海外人材が各店舗で業務に取り組む中、2025年2月10日(月)からは2期生の受け入れを開始いたします。



■人材不足が深刻化、海外人材活用が急務に

日本国内では少子高齢化が進み、労働人口が減少の一途を辿っています。特にサービス業においては人材不足が深刻で、外国人労働者の受け入れが不可欠な状況です。帝国データバンクの調査によると、2023年10月の正社員の人手不足割合は52.9%と依然として高水準であり、宿泊業も例外ではありません。厚生労働省の「外国人雇用状況」によると、2023年10月末時点で外国人労働者数は204万8675人で過去最高を更新していますが、宿泊業における外国人労働者数はまだ十分とは言えません。

■ 選考応募数は5倍に増加 海外人材の採用を強化へ

このような状況を踏まえ、スーパーホテルでは海外人材の採用を強化しています。当社の「ベンチャー支配人制度」は、ホテル経営のノウハウを習得しながら支配人を目指せる独自の制度で、海外人材にも門戸を開いています。**その結果、海外人材からの説明会応募数は1.27倍、選考応募数は5倍に増加しました。**さらに、2月10日(月)からは2期生の研修が始まり、ミャンマー・ベトナム・中国など多国籍のメンバーが新たに参加しています。

■ ベンチャー支配人制度とは

一定の契約期間を設け業務委託契約を交わし、一棟丸ごとお任せしたホテルで経営者として、マネジメントを実践していただきます。ベンチャー支配人は開業資金と経営ノウハウを、当社はビジネスへの戦力を得られるのがこの制度の特徴です。ベンチャー支配人制度は、双方がメリットを得られるWIN-WINの関係によって成り立っています。

〈スーパーホテル内に居住スペースを準備〉

当ホテル内に、バス、トイレ、キッチンを完備した居住スペースを用意しています。そのため、家賃は不要で、電気、ガス、水道などの水光熱費もかかりません。またホテル内に居住スペースがあるため通勤費も不要です。

■ 海外人材と日本人スタッフ、互いに刺激し合い成長



Myat Noe Waiさん（ミャンマー出身）

スーパーホテル Premier JR 奈良駅で勤務中です。彼女は「お客様だけでなく、スタッフやビジネスパートナーと一緒に働いて楽しいと思えるような職場環境を作りたい」と意気込んでいます。さらに、**Myat Noe Waiさんは将来、母国で「ホテル×病院」を設立し、医療支援を行うという大きな夢を持っています。**受け入れ先のベンチャー支配人である茶谷 裕康さんは、「ミャンマーの方は真面目で意欲が高く、今後の成長に期待しています。日本人のスタッフの良い見本となっています。」と、Myat Noe Waiさんの勤務態度を高く評価しています。



May Thazin Aungさん（ミャンマー出身）

スーパーホテル御堂筋線・江坂で勤務中です。「ホテルで働く夢があり、スーパーホテルのプロジェクトはその夢を叶えるチャンスだと感じています。」と語り、**将来は自分のホテルを持ちたいという夢を持っています。**受け入れ先のベンチャー支配人である野上 裕太さんは、「将来、グローバル人材がエキスパートとして活躍してくれることを期待しています。また、グローバル人材との交流を通して、お互いの文化や考え方を学び、人として成長できることを楽しみにしています。」と述べています。

上記の通り、海外人材1期生は真摯な姿勢で業務に取り組んでおり、日本人スタッフの良い刺激になっています。これは、スーパーホテルが目指す「多様性溢れるホテル運営」の実現に向けた第一歩と言えます。



■海外人材がもたらす新たな価値

スーパーホテルでは、多様なバックグラウンドを持つ海外人材が活躍することで、ホテルに新たな価値が生まれると期待しています。彼らは語学力や異文化理解力を活かし、インバウンド需要に対応できるだけでなく、日本人スタッフにとっても異文化理解を深める良い機会となっています。また、海外人材の加入は、組織の活性化やイノベーションにも繋がると考えられます。

■今後の展望

ますます海外人材の重要性が増す中で、スーパーホテルはさらに海外人材のベンチャー支配人を採用してまいります。彼らがスーパーホテルで成長し、日本と母国を繋ぐ架け橋となることを期待しています。

【株式会社スーパーホテルについて】

「Natural, Organic, Smart」をコンセプトに、健康でサステナブルなライフスタイルを提案するホテルとして国内173店舗、海外1店舗（ミャンマー）を運営。環境大臣が先進的・独自的で、業界をリードする環境保全の取り組みを行っている環境先進企業と認定する「エコ・ファースト制度」※で、ホテル業界で唯一認定を受けています。

環境保全活動以外にも地域活性化や次世代支援などのSDGs活動に積極的に取り組んでいます。

公式サイト：<https://www.superhotel.co.jp/>

SDGsの取り組み：<https://www.superhotel.co.jp/sdgs/>

SDGs REPORT 2024：https://www.superhotel.co.jp/kaisya_r/eco_report/2024/report.pdf

※「エコ・ファースト制度」について：<https://www.env.go.jp/guide/info/eco-first/>

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社スーパーホテル

本社：〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-7-7

TEL：06-6543-9000 E-mail：pr@superhotel.co.jp